

蕨市(首都圏ブロック)

【計画期間 平成27年4月～32年3月】

江戸期～：市街地の基礎となる中山道蕨宿の宿場町として繁栄。
 明治期～：現在のJR京浜東北線蕨駅が明治26年に開設され、駅前通りと蕨宿を中心に市街地形成されるとともに、機(はた)織物のまちとして発展。
 昭和期～：首都圏近郊の住宅都市として発展し、市域全体に高密度な市街地が形成。現在、人口約7万2千人、市域約5km²。

【中心市街地を巡る状況】

- JR埼京線の開通に伴い、隣接する戸田市などからの来街の減少による商圈の縮小。
- 川口市・戸田市における工場跡地での郊外型大規模商業開発の進展による競合環境の激化。
- 買物行動の多様化に対応し得る開発余地が少ないことによる蕨市中心市街地における商業機能の魅力低下。

【中心市街地に関する指標の推移】

- 小売業・卸売業の商店数
H11:433店⇒H24:224店 (▲209店、▲48.3%)
- 空き店舗・低未利用地
H21:78件⇒H26:128件(50件増加、64.1%増加)

【目指す中心市街地像】

日本一小さな市域における日本一の人口密度を有するコンパクトシティとしての都市活力の持続性確保を目指した中心市街地活性化

目標	指標	現況値	目標値
空間ストックの有効活用による新陳代謝の誘発	空き店舗・低未利用地(件数)	128 (H26年度)	118 (H31年度)
	来街目的の多様化による賑わい創出	休日の歩行者・自転車通行量(人/日) 41,980 (H24年度)	43,585 (H31年度)
中心市街地への市民の支持向上	蕨市立歴史民俗資料館の来館者数(人/年度)	35,167 (H25年度)	38,610 (H31年度)
	市民意識調査における「蕨駅周辺の整備」の満足率(%)	29.06 (H26年度)	36.8 (H31年度)
	市民意識調査における「商店街の活性化」の満足率(%)	9.93 (H26年度)	19.0 (H31年度)

空間ストックの有効活用による新陳代謝の誘発

- 【主要事業】
- ・空き店舗有効活用事業
 - ・コミュニティビジネス支援事業
 - ・中仙道蕨宿手づくり体験工房整備事業
 - ・「わらびりんご」ビジネス展開事業
 - ・わらび街なか共同住宅供給事業
- など

来街目的の多様化による賑わい創出

- 【主要事業】
- ・蕨駅西口地区第一種市街地再開発事業(第二工区・第三工区)
 - ・蕨宿“食”の交流拠点整備事業
 - ・四季を味わう“日曜日の夕べ”交流会事業
 - ・蕨宿観光パッケージ商品化事業
- など

中心市街地への市民の支持向上

- 【主要事業】
- ・東口コミュニティ・ショッピング道路整備事業
 - ・中央第一地区まちづくり事業
 - ・各商店街等による活性化事業
- など

蕨市中心市街地活性化基本計画の事業概要

空間ストックの有効活用による新陳代謝の誘発

①空き店舗有効活用事業

蕨市と一般社団法人蕨市にぎわいまちづくり連合会の連携による空き店舗物件情報と出店者ニーズのマッチングによる事業展開。



空き店舗活用事例(H25年度)

②コミュニティビジネス支援事業

商店街等との連携による新規開業者の育成・支援を含めたコミュニティビジネスの立ち上げ支援に基づく立地誘導。

③中仙道蕨宿手づくり体験工房整備事業

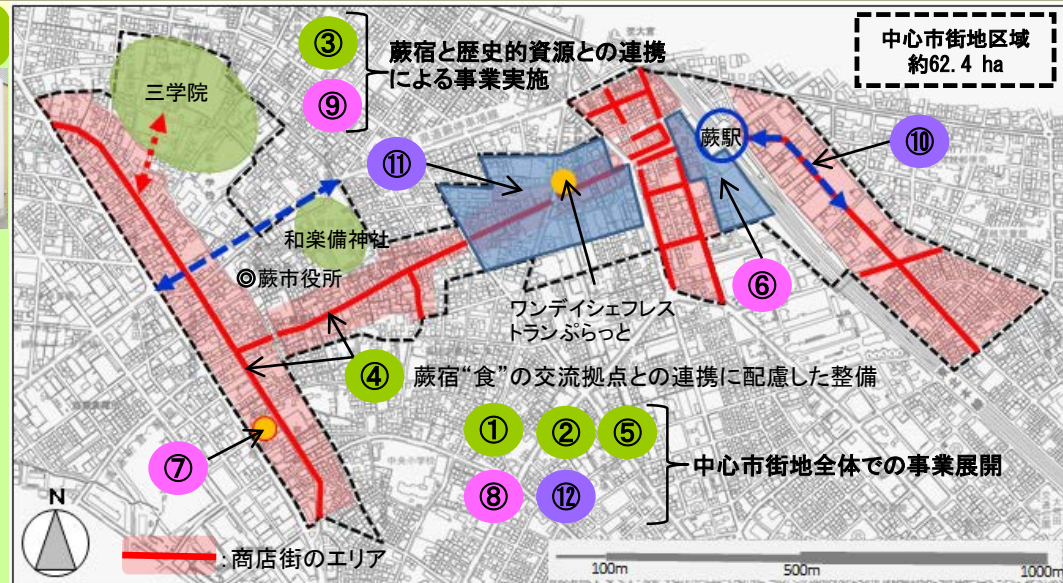
機織物のまちとしての技術者の育成と手づくり体験工房を備えた製販一体型施設の整備。

④「わらびりんご」ビジネス展開事業

わらびりんごを素材とした特産品開発や商品PRの活動拠点の整備。

⑤わらび街なか共同住宅供給事業

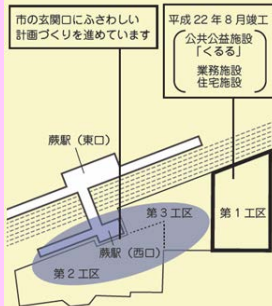
民間活力による土地の有効活用の推進による住宅供給。



来街目的の多様化による賑わい創出

⑥蕨駅西口地区第一種市街地再開発事業 (第二工区・第三工区)

平成22年に完成した第一工区との連続性・一体性に配慮しながら、土地の高度利用により、商業施設や高層都市型住宅整備による複合都市機能を一体的に整備する。



⑦蕨宿“食”の交流拠点整備事業

蕨宿に立地する歴史的建築物であり、旧商家の佇まいを残す産業遺産でもある蕨市立歴史民俗資料館分館を飲食・交流施設としてリノベーションすることによる立ち寄り拠点の整備・充実。



蕨市立歴史民俗資料館分館

⑧四季を味わう“日曜日のタベ”交流会事業

週末の来街機会の創出と、消費者・生活者と事業者などとの交流促進を図るために商店街が持ち回りで実施。

⑨蕨宿観光パッケージ商品化事業

蕨宿の観光散策・回遊行動の多様化を誘発する。

中心市街地への市民の支持向上

⑩東口コミュニティ・ショッピング道路整備事業

大型店と商店会の連続的・一体的な買物空間の形成を目指すとともに、駐輪対策も含めた道路の環境整備事業。



東口一番街

⑪中央第一地区まちづくり事業

地区施設の整備と民間建築物の連鎖型建替えや新たな住宅供給などを誘発することにより、住宅・住環境の整備。

⑫各商店街等による活性化事業

8商店街それぞれの特徴を活かした週末における多彩なイベント事業などによる賑わいづくりと消費者サービスの向上。

